【１面】

連載企画

地活協通信（ちかつきょうつうしん）

‘１４地域（とおり）のSTORY’

これまでも。これからも。

よちよち歩きでごきげん。

（昭和４０年代　西住之江にて）

お母さんやご近所の

おばちゃんたちに囲まれて。

大きなリボンでおめかし。

（昭和３０年代　西加賀屋にて）

かわいいお孫さんといっしょに。

～プロローグ～

　同じ人、同じ場所で今と昔の様子を比べてみました。いかがですか？

　みなさんが今暮らすまち、住之江区。生まれたときから暮らしている方、縁あって移り住んで来られた方、一度離れたけれどまた戻ってこられた方、それぞれの歩みがあるでしょう。

　日々の暮らしは、穏やかに、ときにはさざ波が立ち、いろとりどりに移ろいながら過ぎていきます。時は確実に流れ、街並みも変わるけれど、人々がふれあい、助け合いながら、日々の暮らしを続けていることは、これまでも、これからもずっと変わりません。

　今、住之江区では、１４の地域で地域活動協議会を形成し、みんながしあわせに暮らすために、さまざまな活動をしています。

　この連載では、その活動の様子をʻ１４地域（とおり）のＳＴＯＲＹʼとしてご紹介し、みなさんが温かい人情味あふれるまちに暮らしておられることをぜひ感じていただけたらと思います。次号より毎月１地域ずつご紹介します。お楽しみに！

～続く～

ぜひのぞいてみませんか！

各地域（小学校区単位）にお住まいの方はどなたでもご参加いただけます！

●　５月の地域行事のスケジュール　●

日付 内容 時間 場所

１４日（日） 加賀屋 地域大運動会 ９：００～ 加賀屋小学校

粉浜 粉浜まつり １０：３０～ 住吉第一中学校

２０日（土） 安立 防災訓練 （予定）１０：００～ 安立小学校

２１日（日） 清江 ごみリンピック ９：００～１０：００ 清江小学校

子どもカフェ １７：００～１９：３０ 清江小学校

加賀屋東 地域大運動会 ８：３０～ 加賀屋東小学校

住吉川 地域大運動会 ９：００～ 住吉川小学校

２８日（日） 敷津浦 地域大運動会 ９：００～ 敷津浦小学校

　 南港緑 地域緑大掃除 １０：００～ 南港緑近隣公園集合

　 清江 敬老の集い １１：００～ 清江小学校

【問合先】住之江区まちづくりセンター 電話６６５４－５０１７

地域の行事など各地域活動協議会のことはこちら→http://www.saza73.jp/suminoe-machisen/

【２面】

防災・防犯コラム

どこに避難しますか？

～災害の種類によって避難場所は違います～

地震

まず避難する場所

一時避難場所

★一時的な避難先

★公園や学校の運動場など

大規模火災

まず避難する場所

広域避難場所

★延焼拡大に対して安全な大きな公園など

　（区内では住之江公園や南港中央公園）

津波洪水

まず避難する場所

津波避難ビル

★堅固な建物の３階以上

★緊急時は近隣のビル・マンションなどの３階以上

落ち着いたら自宅を確認

生活ができる　自宅へ

生活ができない　災害時避難所

★学校など

※自宅で生活できない場合は一時的に避難生活を送ることになります。

災害時避難所での避難生活が困難な場合

福祉避難所

※施設の受入れ調整後に開設

確認しておきましょう！

自宅から一番近い一時避難場所・広域避難場所・津波避難ビル・災害時避難所を確認しておきましょう

【問合先】区協働まちづくり課　窓口㊸番　電話６６８２－９９７４

災害～もしものために～

非常持ち出し袋を背負って津波避難を体験

南海トラフ巨大地震が起こったら…

想定………約５ｍの津波が１１０分後に到達

避難方法…津波避難ビル又は堅固な建物の３階以上へ階段での避難

※エレベーターでの避難はしないでください。

防災担当の近藤です。私は３０代。足腰には自信あり。

思いつくままリュックサックにつめると１５キロ。

やってみて…

とにかく重かった！！　中身を考えもう少し軽くしないと。

日頃から津波避難ビルの確認も必要。

皆さんもリュックサックを背負って試してみましょう！

【問合先】区協働まちづくり課　窓口㊸番　電話６６８２－９９７４

【３面】

今月のお知らせ

『平成２９年工業統計調査』を実施します

　製造業を営む事業所を対象として、「工業統計調査」（６月１日現在）を全国一斉に実施します。

　この調査は、我が国の製造業の実態を明らかにする統計調査です。５月初旬以降に、調査員証を携行した統計調査員が、調査票を配布しますので、調査へのご回答をお願いします。

　なお、提出された調査票は厳重に管理され、統計作成の目的以外に使用することはありません。

問合せ　区総務課　窓口㊶番　電話６６８２－９６２５

住之江区の動画コーナー！

区役所HPでは過去に放映された「南港サンセット．ｔｖ」や「ラビリンスノカヲリ」などを紹介する動画コーナーを作成しています。ぜひご覧ください！

<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/category/3421-7-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

「南港サンセット．ｔｖ」が放映されます！

住之江区のさまざまな情報をＡＴＣ南港サンセットホールからユーストリームで公開生配信します。ぜひ遊びにきてください！

<http://www.ustream.tv/channel/atcsunset>

【放映日時】毎月第２･４火曜日１８：００～

【放映場所】ＡＴＣ南港サンセットホール（ＩＴＭ棟１０階）

問合せ　区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２－９９９２

カラスにご注意ください

カラスは７月上旬頃までの時期にヒナを守るために威嚇（いかく）行動をとったりすることがあります。威嚇（いかく）行動の多くは背後からの低空飛行で、攻撃された方が転倒してしまって怪我をすることがあります。攻撃的になっているカラスを見かけたら、あわてずにその場から離れましょう。

問合せ　区保健福祉課　窓口㉛番　電話６６８２－９９７３

子育て情報

子育て支援室のわくわく子育て

子育てに関するご相談は、お気軽に子育て支援室をご利用ください

　大阪市では５月を「児童福祉月間」とし、厚生労働省では５月５日～５月１１日の期間を「児童福祉週間」としています。子どもの健やかな成長について、“みんな”で考えることを目的としています。“みんな”の中には、お家の方はもちろん、地域や保育所（園）、幼稚園、学校、そして、行政機関も含まれています。みなさんにとって身近な行政機関といえば、区役所・保健センターの子育て支援室や地域保健活動の保健師です。

　もし、子育てでつらいと感じた時は、ひとりで悩まないで一緒に考えましょう。

　子育て支援室には、家庭児童相談員、保育士、保健師が在籍していて、子育て相談や子育て支援業務を行っています。子ども達のかわいい笑顔を守るためにも、一緒に子育てをしていきましょう。

問合せ　区保健福祉課　窓口③番

電話６６８２-９８７８・９８８０（子育て支援室）

【４面】

健康情報

特定健診を受けましょう！！

無料

特定健診は高血圧、肥満、糖尿病などの心疾患や脳血管疾患に発展する生活習慣病を予防するための健診です。

　住之江区は大阪市平均に比べて、高血圧症・糖尿病・脂質異常症で通院する人が多くなっています。ほとんどの生活習慣病は自覚症状がないため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を早期に発見し生活習慣を改善することが大切です。特定健診は、体の中のSOSを発見する絶好のチャンス！これからも健康であり続ける習慣として、年に１回健診を受けましょう！！

対象者 ４０歳以上の大阪市国民健康保険加入者全員（７５歳以上の後期高齢者医療制度加入者）

※４月末頃に、緑色の封筒で「受診券」を送付しています

健診内容 問診・身体計測・診察・血圧測定・血液検査・尿検査

　　　　　 ※医師の判断により、貧血検査・心電図検査・眼底検査を実施

また、３０歳以上の方を対象に「１日人間ドック」を実施しており、昭和４７年生まれの方は無料となっています。詳しくは「受診券」に同封の「国保健診ガイド」または大阪市HPをご覧ください。

問合せ

●受診券に関すること

　国民健康保険の方：区窓口サービス課（保険）窓口⑧番

　電話６６８２－９９５６

　後期高齢者医療制度の方：大阪府後期高齢者医療広域連合

　電話４７９０－２０３１

●健診会場・医療機関等に関すること：区保健福祉課（健康支援）窓口㉛番　電話６６８２－９８８２

●１日人間ドックに関すること：福祉局生活福祉部保険年金課（保健事業）　電話６２０８－９８７６

各種健診・予防接種のお知らせ

各会場へは、公共交通機関をご利用いただき、ご来場くださいますようお願いいたします。

予約・問合せ

区保健福祉課（健康支援）　窓口㉛番　電話６６８２－９８８２

BCG接種

予約不要

日時 ５月２４日（水）１３：３０～１４：３０

場所 区保健福祉センター分館（浜口東３-５-１６）　区役所から徒歩５分

対象者 大阪市民で生後５～８か月未満の方（標準的な接種月齢）

費用 無料

結核健診（胸部X線撮影）

予約不要

日時 ５月１７日（水）１０：００～１１：００

６月２日（金）１０：００～１１：００

場所 区保健福祉センター分館（浜口東３-５-１６）　区役所から徒歩５分

対象者 大阪市民で１５歳以上の方

費用 無料

肝炎ウイルス検査（B型・C型）

要予約

日時 ５月１７日（水）１０：００～１１：００

６月２日（金）１０：００～１１：００

場所 区保健福祉センター分館

対象者 大阪市民で２０歳以上の感染不安がある方

費用 無料

風しん抗体検査

要予約・無料

日時 ５月１７日（水）１０：００～１１：００

５月１８日（木）１５：００～１６：００

６月２日（金）１０：００～１１：００

場所 区保健福祉センター分館

対象者 大阪市民で妊娠を希望する女性または妊娠を希望する女性の配偶者（妊婦の配偶者を含む）

※検査には条件がありますのでお問合せください。

胃がん検診（胃部Ｘ線撮影）

要予約

日時・場所 ５月１０日（水）９：３０～１０：３０　区保健福祉センター分館

５月２２日（月）９：３０～１０：３０　南港管理センター

対象者 大阪市民で４０歳以上の方

費用 ５００円

大腸がん検診（便潜血検査）

要予約

日時・場所 ５月１０日（水）９：３０～１０：３０　区保健福祉センター分館

５月２２日（月）９：３０～１０：３０　南港管理センター

対象者 大阪市民で４０歳以上の方

費用 ３００円

肺がん検診（胸部X線撮影・かく痰検査）

要予約

日時・場所 ５月１０日（水）９：３０～１０：３０　区保健福祉センター分館

５月２２日（月）９：３０～１０：３０　南港管理センター

対象者 大阪市民で４０歳以上の方　かく痰検査はハイリスク対象者のみ

費用 無料（かく痰は４００円）

乳がん検診（マンモグラフィ検査）

要予約

日時 ５月１０日（水）１３：３０～１４：３０

５月２７日（土）９：３０～１０：３０

場所 区保健福祉センター分館

対象者 大阪市民で４０歳以上の女性で隔年受診（昭和偶数年生まれ）

費用 １,５００円

骨粗しょう症検診

要予約

日時 ５月１０日（水）１３：３０～１４：３０

５月２７日（土）９：３０～１０：３０

場所 区保健福祉センター分館

対象者 大阪市民で１８歳以上の方

費用 無料

歯科健康相談

予約不要

日時 ５月２２日（月）９：３０～１０：３０

場所 南港管理センター

対象者 大阪市民ですべての方

特定健診

予約不要

日時・場所 ５月７日（日）９：３０～１１：００ 粉浜小学校

５月１０日（水）９：３０～１１：００　区保健福祉センター分館

５月２２日（月）９：３０～１１：００　南港管理センター

対象者 大阪市民で大阪市国民健康保険（４０歳～７４歳）または後期高齢者医療制度（７５歳以上）に

加入の方

こころの健康相談（専門医による精神保健相談）

要予約

日時 ５月１５日（月）１４：００～

６月１日（木）１４：００～

場所 区役所

対象者 住之江区民ですべての方

費用 無料

各種相談

各種相談はすべて無料・秘密厳守です。

弁護士による法律相談

日時 毎月第1・2・4火曜（５月２日、９日、２３日、６月６日）１３：００～１７：００

場所 区役所４階　相談室

予約方法 相談当日の9:00から電話による予約受付（先着順）

予約電話番号 6682-9683

定員 第1・2火曜 16名、第4火曜 24名

行政相談

予約不要

日時 毎月第3火曜（５月１６日）１３：００～１６：００（１５：００受付終了）

場所 区役所４階 相談室

司法書士による法律相談

日時 毎月第３月曜（５月１５日）１３：００～１６：００（１５：３０受付終了）

場所 区役所４階　相談室

受付場所 相談日当日区役所４階４３番窓口にて受付（先着順）

定員 ６名

ひとり親家庭相談

就業相談・転職相談・資格相談・離婚前相談・ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金申請を行っています。

日時 毎週水曜・木曜　9:15～17:30（年末年始・祝日除く）

場所 区役所1階 保健福祉課

予約方法 電話による予約受付

予約申込み・問合せ

区保健福祉課　窓口③番　☎6682-9857

【５面】

催し

きずなステーション～しる・みる・つながる　市民協働スペース～

場所　住之江区役所１階

【健康講座シリーズ】

◆きずなシニアdeストレッチ

無料　申込制

　毎月１日～５日までに申込（先着５０名）

　※定員から外れた方は７日までに連絡します。

　第２月曜 １３：３０〜１４：３０

　健康個別相談 １４：３０〜１５：００

◆ヨーガ療法講座

申込制１０名

　１回５００円　第４月曜　１４：００〜１５：００

【あそびば】

子育てカフェ＋子どもの遊び場

無料（一部有料）　申込不要

※時間が変わります　１０：００〜１１：３０

◆子育てカフェ

　コーヒー・紅茶・お菓子無料

◆あそびば

　絵本、映画鑑賞、ワークショップ（カラフルスライムづくり１００円）

【きずなとーく】

無料　申込不要

　第４金曜　１９：００〜２０：３０

　毎回異なるテーマでお話したり、ゲストをお迎えしたり、ゆるくまったり近況報告などを話しあっておしゃべりします。

【きずなメンバーズ募集（無料登録）】

　きずなステーションはミーティングや団体などの交流の場として無料スペース・各種講座や相談会、イベントの開催などを展開しております。

　きずなメンバーズにご登録いただくと、２時間以上・１０名上のミーティングスペースのご利用や、チラシやポスターの配架、きずなホームページで団体紹介、イベント開催（要相談）などの特典があります。

　無料登録ですのでぜひご登録いただき、ご活用ください。

【申込方法】①氏名②住所③電話番号④メールアドレス⑤年齢を記載の上、FAX又はメールでお申込みください。

申込み・問合せ

きずなステーション

電話６６５４-３９０９　FAX７６３５-５１１４

メールinfo@suminoe-kizuna-st.org

URL　http://suminoe-kizuna-st.org/

ATCチケットプレゼント！

５組１０名様

「キラキラ☆プリキュアアラモード　夢みる☆みんなのパティスリー」～ようこそ！きらきらいっぱいのパティスリーへ～

【日　時】７月１７日（月・祝）までの土・日・祝日と５月１日（月）・２日（火）

１０：００～１６：３０（最終入場１６：００）

【場　所】ATC特設会場（ITM棟２階）

【入場料】中学生以上１,０００円、３歳～小学生８００円　※２歳以下無料

【問合せ】キラキラ☆プリキュアアラモード　夢みる☆みんなのパティスリー実行委員会

電話６６１５-５７８７

応募方法欄

官製ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号のほか、下記の設問からお答えください。

設問Ａ　あなたが思う住之江区の魅力は何ですか？

①まつりなどの伝統行事

②歴史的なまちなみ

③緑や公園が多い

④アートやポップカルチャーが盛ん

⑤その他

設問B　その魅力をいっそう広げていくには何が一番有効ですか？

①イベント

②広報紙

③ホームページ・ＳＮＳなど

④まちあるき

⑤その他

【申込み先】〒５５９－８６０１　御崎３－１－１７　住之江区役所　総務課（企画）窓口㊷番

「さざんか５月号チケットプレゼント」係

【応募締切】５月１５日（月）当日消印有効　※発表は発送をもってかえさせていただきます。

【問合せ】　区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２-９９９２

【特集１面】

小・中学校特集

みんなで育てる

子どもたちの力

【特集２面】

未来を担う子どもたちを育む学校教育

　社会が多様化、複雑化していく中、子どもたちを取り巻く様々な課題に対応していくためには、これからの教育を学校だけの責任とするのではなく、学校、家庭、地域、区役所が連携し、一体で支えていくことが重要です。

　住之江区では、学校を地域のシンボルとして、地域ぐるみでの教育に取り組みます。

　また、地域の実情に合わせ、学力の向上に向けた取り組みを行うとともに、子どもたちや保護者の皆様へのサポートの充実に努めています。

先進的教育にチャレンジ！

❶まずは基礎から

漢検・英検受験の支援

　全小学校と一部の中学校を対象に日本漢字能力検定を、全中学校を対象に実用英語技能検定の検定料を区が支援する取り組みを行っています。この取り組みは、ただ単に子どもたちに検定に合格してもらうという目的ではなく、検定合格という目標を掲げることによる学習意欲の向上を目的としています。

* 平成２７年度「全国検定振興機構理事長賞」において特別賞を受賞しました

辞書引き学習

　また、一部の小学校に国語辞典を導入し、辞書引き学習を行っています。辞書引き学習は、「知らなかった」「面白いと思った」等の気づきのあった言葉にどんどんふせんを貼っていく学習方法で、子どもたち自身の気持ちを大切にしながら言葉の力を身につけるとともに、疑問に思ったことを調べる習慣を身につけるという目的があります。

　この他にも、放課後や夏休み中の学校へ学習指導員を派遣して学習の場を提供するなど、子どもたちの学力向上を目指す取り組みを区独自で行っています。

* 辞書引き学習で使用した国語辞典は、ふせんだらけになります。

❷個性を伸ばす！

　大阪市では、子どもたち一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、コミュニケーション能力や自己理解能力・自己管理能力など、必要な基盤となる能力や態度を育成するとともに、勤労観・職業観等を育成するなど、子どもたちの発達段階に応じた体系的・系統的なキャリア教育をすすめています。

　区では、ビデオ通話を用いて海外の子どもたちとリアルタイムで繋がりそれぞれの国の紹介をし合ったり、国際協力の経験者に講話をしてもらったりということを計画しています。これらにより、子どもたちが広い視野を持ち、日本のことや地域のことを見つめ直したり、自分の将来のことに思いを巡らせたりする機会になればと考えています。

* 南港桜小学校の小学生が、フィリピンの子どもたちとビデオ通話を使ってコミュニケーションを取りました。

❸未来を先取り！？

　パソコンやスマホを初めとしたＩＣＴ機器は、現代において欠かせないものになっています。学校現場においても、新しい学びの姿を取り入れ、子どもたちの２１世紀をたくましく生き抜く力を育むために、ＩＣＴ環境の整備は必要であると考えています。区内の全小・中学校にタブレット端末を導入するとともに、区では、南港南中学校で平成２９年度からロボットを用いたプログラミング教育を始めます。

　これは、パソコン等で「障害物を感知したら右へ方向転換」「傾斜を感知したら止まる」などの命令をロボットに入力してロボットを操作するもので、ロボットにイメージ通りの動きをさせるために、まず、どのような命令が必要かを考え、その命令を効率良く順序立てて並べていくことで、論理的思考力が身につきます。

　また、南港南中学校は、平成３０年４月から、現在の南港緑小学校と南港渚小学校との３校で、施設一体型小中一貫校となる予定です。小中一貫校開設後は、小学校でもこれらのプログラミング教育を導入する予定です。小学校でのプログラミング教育は２０２０年から全国で必修となる計画で、住之江区ではそれに先駆けた実施となります。

　子どもたちは未来の担い手です。未来を活力ある社会とするためには、すべての子どもが家庭や地域で愛されながら、個性豊かに、たくましく育っていくことのできる環境を築いていくことが重要と考えています。その環境を、学校、家庭、地域、区役所が連携して作っていけるよう、取り組み続けます。

サポートの充実

　大阪市では、発達障がい等のある子どもたちに対する個別サポートや、社会福祉士等の資格を持った人材による子育て相談の受付、学校での専門スタッフ（スクールカウンセラー）による子どもたちからの相談受付など、子どもたちや保護者の方々を様々な面からサポートする取り組みを行っています。区では、相談件数が多いことなどからこれらのサポートスタッフを増員するなど、独自の取り組みをしています。このほか、平成２９年度から、福祉的課題を抱える子どもやその保護者に対して、福祉施策や関係機関の適切な活用を図る「スクールソーシャルワーカー」が学校を巡回・派遣する取り組みを開始します。

【特集３面】

住之江区の小・中学校

南港北中

南港桜小

南港光小

南港南中

南港緑小

南港渚小

平林小

新北島中

新北島小

加賀屋小

住吉第一中

北粉浜小

加賀屋中

加賀屋東小

粉浜小

住吉川小

真住中

住之江小

清江小

住之江中

敷津浦小

安立小

　担当の森本です！

　住之江区には、１５の小学校と７つの中学校があり、各校のホームページは下記QRコードからご覧いただけます！

小学校のホームページ　<http://www.ocec.jp/school/index.cfm/6,0,30,html>

中学校のホームページ　<http://www.ocec.jp/school/index.cfm/7,0,30,html>

校長　対談　区長

咲洲みなみ小中一貫校にかける思い（平成３０年４月開校予定）

平成３０年４月に施設一体型の小中一貫校「咲洲みなみ小中一貫校」になる、南港緑小学校・南港渚小学校・南港南中学校の３校の校長先生方に、学校教育にかける熱い思いを語っていただきました。

吉岡校長（南港緑小学校）

髙島校長（南港南中学校）

谷校長（南港渚小学校）

西原区長

少子化による課題とは？

区長　教育現場にはいろんな課題があると思いますが、今、皆さんの学校での一番大きな課題はなんですか？

髙島校長　少子化に伴い生徒数が少なくなってきています。こうしたことからも小中一貫校になるのですが、子どもたちの人数が多ければ、例えばクラブ活動の種類が増えるなど、子どもたちの活動の幅が広がります。それに、教員の数も増えるので、いろんな出会いがありますね。子どもたちに様々な経験をさせてあげたいと思っています。

区長　選択肢が多いことや、たくさんの友人と切磋琢磨できることは教育現場として魅力的ですね。

小中一貫校のメリットって？

区長　小中一貫校になるメリットは何ですか？

谷校長　平成２８年度から南港南中学校の先生が南港緑小学校や南港渚小学校と兼務になり、小学校の授業に入ってくれるようになりました。その時は子どもたちの顔が普段とは違いますね。先生や授業内容への興味から目がキラキラしています。それに、小学校卒業後に進学する中学校の先生が、小学校の時から子どもたちのことを知っているというのは、子どもたちにとっても、保護者の方々や教員にとっても、安心に繋がることだと思います。

吉岡校長　そうやって小学校と中学校が連携することを、私たち大人が積極的にはしてこなかった部分があるんです。平成２８年度の１年をかけて連携してきて、教員の考え方が変わってきました。教員にとってはお互い勉強になりますし、なにより、子どもたちや保護者の皆様の安心に繋がると思っています。

「イマドキ」な教育事情

区長　今、学校ではタブレットなどのＩＣＴ機器や小学校での外国語活動の導入など、学習内容が変化していますよね。このことに関してはどう感じられていますか？

谷校長　子どもたちにＩＣＴ機器を渡すと、教員が教えなくてもなんぼでも触ります。子どもたちの興味を引き出しながらうまく活用していきたいです。

区長　保護者の方々の中には、子どもたちがＩＣＴ機器を学習以外の目的で使用しないか心配される方もいると思いますが。

髙島校長　導入されているＩＣＴ機器は、子どもたちが自由にアクセスできないよう制限が設けられているので、その心配はありません。

区長　それは安心ですね。ただ、ＩＣＴって、調べたらすぐに答えが出るじゃないですか。ＩＣＴの活用によって、「答えは知っているけどなぜこの答えになるのかわからない」というような事態が増えないか、少し心配です。

髙島校長　そこでプログラミング教育です。プログラミングは、「どういう入力をすればロボットに自分のイメージどおりの動きをさせられるか」ということを考えなければなりませんので、まさに過程を大切にした教育です。咲洲みなみ小中一貫校では、力を入れて取り組みたいと考えています。

谷校長　教員があれこれと細かく指示をしたら当然、みんな同じ結果になる。失敗したときに、子どもたち自身が「なんでやろう？」と考えることが大切で、それができる場を作るのが我々教員だと思っています。

吉岡校長　ＩＣＴ機器についても、それらを活用する目的やタイミングを意識して使っていきたいですね。

区長　より多くの友人たちと切磋琢磨できること、小・中学校の先生がより強く連携できること、特色ある教育内容があることなど、小中一貫校の良いところをたくさんイメージできました。中でも、いろんな友人や先生と出会えることは素敵なことだと思いますね。いい出会いは一生ものです。区としても、子どもたちにはいろんなものや人に触れる機会を提供し続けていきたいと思います。本日はありがとうございました。